

※1月16日～31日のテーマは

# 野田改造内閣の閣僚コメントをスクラップしてみよう

■野田佳彦首相は今年13日、これまでの内閣の閣僚（国務大臣）を入れ替え、新しい体制で国政をかじ取りしていくことになりました。13日以降の新聞紙面を見ると「消費税増税」という見出しが多く掲載されていますね。

今回のテーマは、閣僚が発言した記事（大臣本人の発言が「…」と書かれている記事）を17人の大臣のうち、3人を選んでスクラップしてみてください（野田首相はのぞきます）。

ひとつの記事を読んでみて、自分が思ったことなどを100字以内にスクラップした記事の下へ書き添えてください。

（例）岡田克也副総理、田中直樹防衛大臣、松原仁国家公安委員長の3人を選びました。

→田中防衛大臣は沖縄にある米軍基地を「辺野古」へ移設させ、年内に工事を始めると発言しましたが沖縄県民の理解は得られないようです。

**【内閣法】 一口メモ**

第2条 内閣は、国会の指名に基づいて任命された首長たる内閣総理大臣及び内閣総理大臣により任命された国務大臣をもって、これを組織する。

2 前項の国務大臣の数は、14人以内とする。

ただし、特別に必要がある場合においては、

3人を限度にその数を増加し、17人以内とすることができる。

※2月1日に完成したスクラップブックを持ってきてください。あたらしいスクラップブック（つぎのテーマ）と交換します。

\* \* \* \* \*

## 【ご家族の皆さま】

河北仙販では、小学生が新聞と触れ合う企画を増やし、新聞をより身近に感じてもらうことを目的に「新聞スクラップくらぶ」をスタートさせました。新聞は子どものさまざまな「力」を伸ばす身近な教材として、今年4月から「学習指導要領」に加えられ、小学校では授業に新聞が取り入れられています。

月2回テーマを変えながら、新聞記事を読み解く力、その感想を発信する力、そして持続する力が養えることができると思っています。ご家族の協力も必要です。はじめは親子で新聞をスクラップしながら、その記事についていろいろな会話をすることで、新聞に目を通す習慣が備わってくると思います。あらゆる学習の基礎となる「国語力」を伸ばすための新聞活用にご理解とご協力をお願いします。